

COC+ 公開シンポジウム インテリアデザインとインフィル

開催日時 10月14日（土曜日）午後1時30分～午後5時00分

会場 芝浦工業大学豊洲キャンパス 教室棟 303 教室（東京都江東区豊洲3-7-5）

プログラム概要

■ 開会挨拶 シンポジウム趣旨説明 山崎 尚（江東区新木場倶楽部 代表）

■ 基調講演Ⅰ 剣持勇の世界 松本哲夫（剣持デザイン研究所 所長）

剣持勇（1912～1971年）は日本のインテリアデザインの草創期に活躍し、ジャパニーズ・モダンと呼ばれるデザインの礎を築いたインテリアアーキテクトです。剣持氏亡き後、事務所を引き継ぎ、作品の制作のみならず、インテリアデザインの職能確立に努力してこられた松本哲夫氏を講師に迎え「剣持勇の世界」と題したお話をさせていただきます。

松本哲夫／建築家、インテリアデザイナー、剣持デザイン研究所所長。1953年～1957年通商産業省工業技術院産業工芸試験所技官、1957年剣持勇デザイン研究所チーフデザイナー、1971年同研究所代表取締役就任、1977年剣持デザイン研究所に社名変更、代表取締役として現在に至る。

〈休憩〉

■ 基調講演Ⅱ インフィルの世界 南 一誠（芝浦工業大学教授）

2008年度から江東区の地元企業と本学が連携して開催している合同シンポジウムの概要を振り返り、木材を使った住宅のインフィルについて、これまでの研究開発の取り組みを紹介します。海外のインフィル開発の動向などを紹介し、インテリア設計とインフィルの関係についてお話しします。

〈休憩〉

■ 対談 インテリアデザインとインフィル 松本哲夫、南 一誠

司会：三浦清史（建築家、芝浦工業大学講師）

インテリアデザインとインダストリアルデザイン、サポートとインフィル、それぞれ異なった立場から、インテリアアーキテクチャーを実現するための共通の課題について対談します。